

# 「交流サロン」だより in 大仙 1月号

2024

新年早々、日本列島を駆け巡った二  
コースに色々な想いを持たれた方々が  
多いと思います。東日本大震災から十  
三年になろうとしている今、自然災害  
の脅威をあらためて思い知らされたた  
感じています。気持ちを切り替えて前  
向きに進むこと以外に無いと自らを奮  
い立たせています。さて、今年そして  
来年度と「交流サロン」を継続してい  
きたいと願っております。昨年は新型  
コロナが五類相当と言う言葉が独り歩  
きして実際には感染者が増加してい  
るの目に見えない状況での「サロン」  
開催、これには悩ましい思いをさせら  
れました。最低限マスクの着用と手洗  
いを徹底してお陰で、当会からの感染  
者はありませんでした。これからも当  
分の間は、これを継続し、楽しい「交  
流サロン」になるよう努力していま  
す。また、いつでも開いている窓口と  
してご利用ください。たわいのない  
「おしゃべり」をして、「料理」や「折  
り紙」「絵手紙」など日常から離れてリ  
ラックスできる空間への心がけて  
います。そして皆様をお昼を食べるのも  
会話が広がる要素では、お腹が膨れる  
よじは開く、なごし・・・

## マイワットト一言

空に浮いているような「秋田駒  
ヶ岳」、幻想的な「マユとまり  
ました!!晴天となったこの日、地上  
は薄い霧に覆われていたためでしょ  
う奥羽の山々が隠れ、日が当たった  
山頂だけを綺麗にとらえることが出  
来ました。毎年、同じような所で撮  
影しているのですが、初めてのよう  
な気がします。そして温暖化のせい  
なのか真冬の凜とした空気を感  
じられません?この冬は特にそれを思  
いました。すっきりとしないという  
印象です。異常気象を色々な場面で  
見させられるかもしれません!!

## マイワットト 『天空の秋田駒ヶ岳』 令和6年1月11日 AM 11:50頃



「そばはっと」作り

一年にせめて一度は、被  
災県の料理を作り、振り返  
ってみようと言う趣旨で始  
めて十年、今回は岩手県の  
「そばはっと」をメインに  
してみました(そばのすい

## 今日の交流サロンから!!

**2月の交流サロン**  
2月25日(日)  
「グループ風の」  
皆さんによる  
「読み聞かせ」  
公演を開催します!!  
詳細は別紙を  
ご覧下さい!!  
参加費500円  
小学生以下無料



油麩の煮物



「今日のお昼」

とん)そして副業には宮城県の「油麩の煮  
物」さらに自前の「ゼンマイの煮物」と田  
舎料理のオンパレードです。口直しとして  
「大根と大葉」のナムルを添えていただき  
ました!!本来は、12月に「そば打ち」を  
やれるつもりでしたが、粉屋が廃業し  
てしまいそば打ちに必要な打ち粉(そばが  
くっつかないようにする粉)をとることが  
出来なくて中止をしました。あきらめきれ  
ず、どうしても今年のそばを味わってら  
いたくて「そばはっと」を作ることにしま  
した。素朴な味と油麩の甘辛さがマッチし  
てバランスの取れた郷土料理教室となりま  
した。岩手と宮城そして秋田のゼンマイ煮  
これこそ私が願っている食による異文化交  
流です。これからも東北の輪を繋ごう!!

東日本大震災による避難者を  
支援する秋田県南連絡協議会  
発行 「大仙フレンズ」 担当 高橋 和美  
連絡先 〇九〇-九六七〇-二八五二